

きらく ばなひ

第10回
平成19年11月

マナーの悪い客

▼最近がままなお客様が増えて来て対応に苦慮する事がある▼中年のお客様が怒り顔で風呂から飛び出してきた。(一緒に風呂に居た

若い客は生意気だ。あんな風呂を使わせるな)そうは言われましてもむこうもお客様ですから「言い方が気に入らねえ」▼続いて若いお客様「わたしがぬる湯に入っていたんですよ。そしてサウナから出てきたお客様がからだちゆう汗びっしょりなのに汗を流さないでジャボット入ってきてそれで注意したら逆切れされました」あ、その方さっき怒って帰って行きましよ「あ、そうですか」▼この場合、自分のマナーの悪さを注意され、怒り出し

た中年客が明らかに悪い。しかしこの手のお客様が増え、それをうっかり注意できない。▼マナーが悪いを突き詰めると、身勝手、自分さえよければ、今の言葉で言うとジコチュウ自己中心となる。一泊朝食館にした当初、「食べ物を持ち込みは自由です」とした。



きらくや 全景

ある日火災報知器が鳴った。その部屋に行ったら湯気もうもんで鍋料理をしていた。注意したら帰って来た客えが持ち込みは自由でしょう」と言うのである。だから「自由」と言う言葉は使え

ない。そして「持ち込みお断り」と成ってしまった。(限度をわきまできれば良いと思ってるんですよ)▼自分の車の灰皿からタバコの吸殻を駐車場の地面にゴソソリ置いて行く人。子供の紙おむつを袋にも入れず臭いまま捨てて行く人。こうして、かつては犬猫の宿泊をさせて居た当旅館も一部のわがままな犬猫愛好者に部屋を汚され開き直られ、動物の宿泊をやめた。▼他人と一緒にいるのだから最低限のルールは守り快適に宿泊願いたいと思えばかりである。(きらくや社長・村田英男)

郡山市熱海町4丁目39番
磐梯熱海温泉

磐梯熱海駅前



電話024-984-2130

ホームページ: <http://kirakuya.jp>